



# 有明の学び舎

<https://ariake-chu.koto.ed.jp/>

学び続ける人 心豊かで、思いやりの有る人 明るく、健やかな人

令和7年 6月30日

江東区立有明中学校

校長 西川 諭

No. 4

## 成功とは、感謝される数である～#リスペクト～

ここでいう成功とは、テストの結果や地位・肩書など、“自分が手に入れる成果”ではありません。自分の行動が周囲の人に役立ち、結果的に「感謝」というかたちで“相手から返ってくる成果”を指します。その“感謝の数”を、一緒に数えてみませんか。

### 「ありがとうゲーム」

みなさんは「ありがとうゲーム」をご存じでしょうか。

初めて聞いたという人は、よかったらぜひ学級やご家庭で試してみてください。1日単位で実施したり、期間を決めてキャンペーン形式で取り組んだりするのも良いかもしれません。

「ありがとうゲーム」とは、『ありがとう』という言葉の数えるゲームです。

ただし、数えるのは、自分が「言った数」ではなく――

### 『ありがとう』と「言われた回数」

を数えます。

では、どうすれば『ありがとう』と言われるでしょうか。

### 『ありがとう』の前には、かならず「何らかの行動」があります。

例えば、教室でプリントを配るときに、自分の列だけでなく、隣の列の人の分も配る。

廊下で落とし物を拾って届ける。

車椅子ユーザーの友だちが通りやすいように、ドアを押さえる。

家でお皿を下げたり、お風呂掃除を手伝ったりする。

こうした小さな行動を積み重ねると、自然に『ありがとう』という言葉をもたらえるようになります。

しかし、大切なのは数を競うことではありません。

周りをよく観察し、「相手が今どんなことに困っているか」「何をすれば相手に喜ばれるか」を感じ取り、行動に移すことこそがポイントです。

### 「陰徳（いんとく）」と「宇宙貯金」

次のような場合では、あなたならどうしますか。

放課後、忘れ物を取りに教室へ行くと、教室にゴミが落ちています。教室にいるのはあなた一人――

誰も見ていないから、「ありがとう」と言ってくれる人はいません。見て見ぬふりをする人もいれば、黙って拾って捨てる人もいるでしょう。

“人に知られず良い行いをする”ことを「陰徳」と言います。

陰徳は周りのためになりますが、誰からも「ありがとう」とは言われません。1回や2回ならできそうだけど、何度も続けるのは少し大変かもしれませんね。

昔から「陰徳あれば陽報あり」と言われます。「陽報」は「素晴らしい報い」という意味で、素晴らしい人は必ず陰徳を積んでいるという考え方です。

また、「宇宙貯金」という面白い考え方もあります。人のために良い行動をすると、あなたの「宇宙口座」にコインが貯まっていくというものです。

例えば、教室のゴミを拾ったら…（チャリン）。

皆が帰った後にそっと机を並べたら…（チャリン）。

そして、宇宙貯金は貯まれば貯まるほど“金利”がついて、後々良いことがたくさん起きるそうです。楽しい発想ですね。

「ありがとうゲーム」も、「陰徳」も「宇宙貯金」も、楽しみながら続けられればワクワクするものです。

目に見える親切も素晴らしいですし、誰も見ていないところでの行動も、同じくらい価値があります。

こうした取組を通して、「ありがとう」の輪、そして、「リスペクト」の輪が、さらに広がっていくと素敵だなと思います。

令和 7 年

6

6月30日発行

有明の学び舎 B面

# 6月の振り返り



## 生徒総会（6月11日）

### より良い学校生活のための意見交換の場

生徒たちが自分の意見や考えを明確に述べ、各委員会がそれに丁寧に回答する形で、具体的な要望をまとめました。自分たちの学校を自分たちでよりよくしていくとする生徒たちの姿勢は、有明中の誇りです。



## 運動部活動江東区大会（6月）

### 3年生とともに戦う最後の公式大会

様々な運動部が公式大会に出場しています。3年生にとっては最後の大会。一人ひとりが自分の役割を果たし、チーム全体で協力して試合に取り組む姿が、多くの人に感動を与えています。江東区に誇れる戦いを見せてくれています。



## F組 合同移動教室（6月25～27日）

### 成長を実感する3日間

1年生は自分の役割を大切にし、協力して活動することで学級の絆を深めました。2、3年生も、それぞれのペースで心と体の成長を見せてくれ、笑顔と安心感に包まれた3日間となりました。



## 授業の様子

英語 1学年（少人数）

授業者：藤代 教諭



英語 1学年（少人数）

授業者：畑中 主任教諭  
松江 教諭

